

アンケートの概要

<アンケートの趣旨>

- ・ 近年、全国的に狩猟数の減少がみられる大型獣類（シカ、イノシシ、クマ）以外の獣類について、狩猟者による捕獲の意思や出猟状況等について把握し、狩猟数減少との関係性を検討するための材料とする。
- ・ 大型獣類以外の獣類とはノウサギ（ユキウサギを含む。以下同じ）、テン、イタチ、アナグマ、キツネ、タヌキ、シマリスの計 7 種類

<質問内容>

- ・ 回答者の属性（年齢構成、主な狩猟対象、狩猟免許の種類、狩猟年数等）
- ・ 狩猟対象としての魅力と出猟状況
- ・ 捕獲数の増減
- ・ 主な猟場での大型獣類以外の獣類の生息数の増減

<対象>

- ・ 全都道府県（沖縄県を除く）の獵友会支部（1,240 支部）

<アンケート依頼・回収方法>

- ・ 環境省（請負者：自然環境研究センター）より、（一社）大日本獵友会に対し協力を依頼。これを受け、（一社）大日本獵友会より各都道府県獵友会にアンケートへの協力を依頼。
- ・ 各支部に各種 1 枚のアンケートを発送（1,240 支部 × 7 種 = 86,680 枚）
- ・ アンケートの送付及び回収方法は郵送とした。

<実施期間>

- ・ 平成 25 年 9 月 12 日（木）から 10 月 4 日（金）までを実施期間に設定したが、回答状況等により、10 月 31 日まで延長した。

<結果のフィードバック>

- ・ アンケート結果をとりまとめた上で、（一社）大日本獵友会の HP 等により結果をフィードバックする予定。
- ・ また、鳥獣保護管理上の参考資料として、各都道府県への情報提供も予定。

<アンケートの回収状況>

	発送数(通)	回収数(通)	回収率(%)	対象種の分布
ノウサギ	1,240	760	61.3	全国(沖縄を除く)
テン	1,240	724	58.4	本州・四国・九州
イタチ	1,240	671	54.1	全国(沖縄を除く)
アナグマ	1,240	701	56.5	本州・四国・九州
キツネ	1,240	673	54.3	全国(沖縄を除く)
タヌキ	1,240	686	55.3	全国(沖縄を除く)
シマリス	1,240	634	51.1	北海道
計	8,680	4,849	55.9	

注:1支部で数通の回答を含む

- ・ 支部により狩猟対象としていない種については、返信されない場合がある。
- ・ 逆に、支部で各種1枚の回答の予定が、コピーして複数枚返信されてきた場合もある。
- ・ そのため、支部単位での集計は出来なかった。
- ・ シマリス（本来の分布は北海道のみ）の回答が本州で多く、誤同定やニホンリス等についての回答が多いと考えられる。